

2019～2020 年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

●会長 内田 信行

●幹事 中島 祐爾

 No.1670 令和 01 年 07 月 24 日 第 04 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町 4 の 2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町 4 の 2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <http://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org


■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング「我等の生業」

■来訪者紹介

(会長 内田信行)

熊本西稜 RC 荒川和博 君

「創立 30 周年記念・チャリティーゴルフ大会」のご案内

開催日 令和元年 10 月 11 日 (金) 8:00～

アウト・イン同時スタート (全 40 組)

場所 高遊原カントリークラブ

参加料 2,000 円+チャリティー代 1,000 円

■会長の時間

(会長 内田信行)

『妻が怖い』という人がいる。

夫側から申し立てた離婚の動機として、注目されているのが妻からの精神的虐待。司法統計によると、2000 年度の 6 位から 2 位に急上昇している。

精神的虐待というと大袈裟な気がするが、具体的には、いつもイライラしている、口調がきつい、いきなりキレる、急に怒り出す、口をきかない、無視する、夫の分だけ家事をしない、人格を否定するような言葉をぶつけてくるといった妻の言動を指す。

この本を手にとったあなたは、多少なりとも心当たりがあるかもしれない。

ほとんどの夫にはその“怒り”の本当の理由がわからないし、たとえ理由を聞き出すことに成功し、解決策を提案したところで、妻の機嫌がよくなることはない。

それは、妻の望む夫の対応と夫が提案する解決策が根本からずれているからなのだ。

そもそも妻の怒りの理由は『今、目の前で起きたこと』だけではない。

過去の関連記憶の総決算として起こるものなのである。

女性は、感情に伴う記憶を長期にわたって保存し、しかも『みずみずしく取り出す』ことが得意な脳の持ち主だ。日常生活で起こる感情が、さまざまな色合いを帯びており、この感情の色合いごとに体験記憶が収納されているのである。

心が動くと、その『感情の色合い』と同系色の引き出しに収納さ



れた体験記憶が数珠つなぎになって、一気に引き出される。

『感情によって連鎖される記憶』なので、当然、感情が増幅されて溢れる。

体験記憶を数珠つなぎで引き出すきっかけになる『感情の色合い』は、まさにトリガー (引き金) であり、それにはネガティブトリガー (怖い、辛い、ひどいなどの嫌な思い) と、ポジティブトリガー (うれしい、かわいいなどのいい思い) がある。

女性脳は、自らの身を守らないと子どもが無事に育てられないため、危険回避のためのネガティブトリガーの方が、発動しやすい傾向にある。

身の回りにいる、自分より力が強い者には、特にそうなる。一方で、全身で頼ってくる小さき者にはポジティブトリガーが発動されやすい。

『夫にはひどく厳しく、子供やペットにはべた甘い』が母性の正体であって、男たちがロマンティックに憧れる『果てしない優しさ』が母性なんかじゃないのである。

それゆえ、夫にとっては『たったこれだけのこと』で、しかも 10 年も 20 年も前の出来事まで含めて、一気に何十発もの銃弾が飛んでくることになる。問題は、怒りの弾丸で撃たれているうちに、夫が徐々に命を削られてしまうことだ。

夫にとっては、甚だ危険で、理不尽な妻の怒りだが、実はこれ、きずなを求める気持ちの強さゆえなのである。

母性本能は、生まれつき女性脳に備わっているもので、恋人時代から『理不尽な不機嫌』も萌芽はあるが、特に周産期 (妊娠、出産) と授乳期に強く現れ、子育て中はほぼ継続していく。やがて、男性脳を理解して、男への期待のありようを変えられた女性は、自らの感情をだだ漏れしないようになるが、男に期待し続ける女性は、死ぬまでそれが続く事になる。

『怒り』は『期待』の裏返し。夫一筋、家庭一筋の妻ほどこうなる傾向にある。

つまり、かわいい妻ほど豹変し、夫一筋のうぶな妻ほど一生それが続く事になる。

これが、ほとんどの男性が知らない世にも恐ろしい、結婚の真実だ。だから結婚をするならば、愛らしくて可憐でうぶな女性よりも、度量のある女性を選ぶべきなのだ。とはいえ、どんなどんな女性も多かれ少なかれ、『理不尽な不機嫌』に一度は足を踏み入れる。

男性諸君は、その真実をしっかりと受け止めた方がいい。

男にとって結婚の持続とは、女性の母性ゆえの攻撃から、いかに身を守るかの戦略に尽きる。

ぼんやりしていたら、生き残れない。家庭を、のんびりくつろぐ癒しの場所だと思ったら大間違い。

それは、母親の翼の下にいた時代の『家庭』のことだ。

本書は、脳科学の立場から女性脳の仕組みを前提に妻の不機嫌や怒りの理由を解説し、夫側からの対策をまとめた、妻の取扱説明書である。戦略指南書と言い換えてもいい。要は『夫』という役割をどうこなすかはビジネス戦略なのだ。男にとって人生最大のプロジェクトかもしれない。プロの夫業に徹することで、その結果、妻から放たれる弾を10発から5発に減らそうというのが、本書の目的である。

家庭という最大のプロジェクトを夫がコントロールし、生き残るための手解き書であり、鍵はあなたが握っている。脳科学をベースに戦略を立て妻のネガティブトリガーを減らし、ポジティブトリガーを増やして欲しい。

この本は、最初の危機が訪れやすい妊娠・出産・授乳期の戦略から解説しているので、結婚したばかり、もしくは妻が妊娠中の夫にぜひ読んでもらいたい。その頃から読めば、夫にとって、これからの結婚生活がだいふ楽になるはずだ。

しかし、結婚20周年、30周年を迎える夫が読んででも有効である。

会話がな、あったとしても妻からのきつい叱責ばかり、という状況を変えるためのテクニックを、さまざまなパターンとともに紹介している。

世の夫にとって、家庭の居心地が少しでも良くなることを念じて。

■幹事報告

(幹事 中島祐爾)



1) 瀧満 ガバナー、東迫旦洋 地区大会実行委員長より、国際ロータリー第2720地区2019～2020年度地区大会のご案内(受付でリーフレット配布中)。

開催日 2019年11月8日(金)・9日(土)

場 所 中津文化会館/ヴィラルーチェ

2)

瀧満 ガバナー、永田壯一 危機管理委員長より、青少年プログラム及び米山記念奨学会行事に関するリスクマネジメントに対する取り組みについて(受付で資料配布中)。

3)

瀧満 ガバナー、土谷壮司 米山記念奨学会部門長より、米山記念奨学会夏季研修会開催の案内

日時 2019年8月3日(土) 受付12:00～、
研修会会誌12:30～

※昼食は各自済ませておいてください。

場 所 ホテルビアントス 佐賀県鳥栖市酒井西町789-1
TEL:0942-82-8888

4)

瀧満 ガバナー、河野誠男 地区青少年奉仕部門長、栗津正紀 地区RYLA委員長より、2019～2020年度RYLAセミナー受講者募集について。

日 程 2019年9月14日(土) 11:00集合～
9月15日(日) 13:00終了

場 所 阿蘇YMCA TEL:0967-35-0124

募集人員 先着35名

登録料 10,000円(当日徴収)

■今後の予定

8月	8月3日(土)	米山記念奨学会 夏季研修会	佐賀県 鳥栖市	ホテルビアントス
(米山奨学生、カウンセラー、会長)				

■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 佐野 茂)



クラブ協議会

クラブ協議会は、クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について開かれるクラブの役員、理事、各委員会委員長を含むクラブ会員全員参加の会合です。

このクラブ協議会については、永年にわたって以前は、役員、理事、委員長を主体とする会合として実行され、それ以外の会員については協議会に出来るだけ出席するようにと奨励されていましたが、必ずしも義務的な出席ではありませんでした。

ところがその後、国際ロータリー理事会において、クラブ・リーダーシップ・プランが2004年に発表され、各ロータリークラブは逐次その実施をして現在に至っておりますが、(わがクラブにおいては、クラブリーダーシップは2008年から実施しております。)つまり、CLP導入後の現在のクラブ協議会においては、クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について協議するために開かれるものとして、クラブ役員、理事、委員会委員長を含めてクラブ会員全員の出席が義務づけられております。

そして、年間5回以上の協議会を実施するように奨励されております。

従って、すべての会員が協議会の会合に出席して、協議会の議題について積極的に参画することが奨励されています。

なお、協議会においては、クラブ会長、もしくは指定された他の役員が、クラブ協議会の議長を務めることとなります。

協議会の議題には、クラブの長期計画、奉仕プロジェクトや奉仕活動の企画・調整、会員の増加・維持の方策、地区大会やその他の地区会合への出席奨励、ロータリーのプログラムのほか、さらに自由討論の機会を含めることもできます。

具体的に

1. 毎年初めのクラブ協議会は、前年度後半に開催される地区研修・協議会の直後に、地区研修協議会において立案、提案された計画ならびにクラブとしてその年次のRIテーマと強調事項を組み込む方法について説明、検討し、協議します。このクラブ協議会では、前年度に開催されることから会長エレクトが議長を務めることとなります。
2. 次の協議会(7月1日以降)において、新年度の年度計画についてクラブ会員全員で協議し、採択します。
3. 公式訪問中に、ガバナー補佐や地区ガバナーとクラブ協議会においてクラブの活動計画と状況について話し合います。
4. ロータリー年度の半ば(12月)に、目標、計画に対するクラブの進捗状況を検討し、ロータリー年度の残り半分の期間のクラブのプログラムを決めます。

5. 年度末におけるクラブ協議会において、その年度の実績と完了度合い、問題点等の反省協議を行うこととなります。

■委員会報告

(青少年奉仕担当 宮川義行)



7月14日 青少年セミナー開催（グランメッセ熊本）
 ・危機管理について（資料を例会場にて全会員に配布）
 ・今年度の青少年の活動目標として、ローターアクトへの入会を促す、ロータリアンとの積極的な交流を図る。重点方針として、ローターアクトは他部門（米山奨学生や学友会）と連携し地区奉仕の活性化を図る。
 ・ローターアクトもPETSに参加する。
 以上の話がありました。

■委員会報告

(親睦・スマイル担当委員 緒方公一)



日帰り親睦家族例会の件
 行き先 霧島
 （霧島さくらフルーツランド、高千穂牧場、関之尾滝見学）
 開催日 9月1日（日）
 ※具体的な時間、料金については別途案内致します。

■出席報告

(出席・プログラム担当委員 松岡泰光)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
07月10日	44 (免3) 41	33	3	36	87.80
07月24日	44 (免3) 41	34			82.93

☆新入会

☆退会

☆出席免除

07月10日 鷲山法雲 住江正治 島村徹男

07月24日 鷲山法雲 住江正治 島村徹男

☆欠席者 5名

07月10日 渡邊一弘 山坂哲生 川崎直樹 小松野正彦

山本浩之

今度の100%出席の日は 8月28日です。

■スマイル報告

(親睦・スマイル担当委員 堀内健太郎)



◎荒川和博（熊本西稜RC）2,000円

本日は、チャリティーゴルフの案内に参りました。宜しくお願ひいたします。



◎沼田敏雄 10,000円



昨日23日が誕生日でした。76歳のスタートです。これまでも・・・これからも独身生活を楽しみます。

◎宮川義行 6,000円



家族会、準備された皆様ご苦勞様でした。楽しい家族会でよかったです。18日は大雨の中、アクトの例会に松岡歩紗実会員、杉本会員、靖清さんも参加、ためになるストレッチ教室でした。台風のため、大分での米山研修会は延期になりましたが、梅雨もおさまりそうで一安心しています。14日のグランメッセの青少年セミナーではアクトや米山の青少年活動とロータリアンの関わり方も取り上げられています。信頼と寛容の心を大事にロータリー活動を楽しんでいきたいものだと思います。

◎内田信行 5,000円



8月6日は慈愛園サマーキャンプです。参加よろしくお願ひします。荒川さんの御来訪歓迎してスマイルします。

◎出先教明 3,000円



今晚の歓迎会、お世話になります。先週の家族会でいただいた「くまモンパック」昨日、嫁さんがしていました。素顔なのかパックしているのか分かりませんでした笑

◎中島祐爾 2,000円



熊本西稜RC 荒川様の御来訪を歓迎してスマイルします。8月久住高原ゴルフ合宿も楽しみにしています。

◎小畑成司 1,000円



・熊本西稜RCの荒川様の御来訪を心から歓迎致します。
 ・先々週、ライオンズクラブの国際大会でミラノに行つて参りました。初めてお世話をさせていただきましたが、ロータリークラブとの違いを感じてきました。

■新年度方針

(奉仕プロジェクト委員長 白石繁)



■新年度方針

(職業奉仕担当委員 古田哲朗)



11/30 職業奉仕セミナー（中津市）

1/25 職業奉仕セミナー（大分市）

四つのテストの唱和または歌唱をします。職場訪問 1/29、外部卓話 2/19の予定です。

昨年度は「職業奉仕を考える」がテーマでした。

今年度はポール・ハリスが何を言っていたかという点に焦点をあてていく予定です。

■新年度方針

(青少年奉仕担当委員 宮川義行)



活動方針

- (1) アクト会員の会員数の減少により、存続の危機に直面している現状を認識し、熊本東南ロータリー全会員がアクト会員獲得に努力する。
- (2) アクトの例会を魅力的なものにするため、熊本東南ロータリー会員の参加協力をお願いする。
- (3) 慈愛園サマーキャンプ及び伝承遊びの集いへの参加応援をする。

実施計画

- (1) アクト・ロータリアンが、友人・知人・他のクラブの米山奨学生等に、アクトへの入会を勧める。
- (2) アクト例会にロータリアンの参加を呼びかける。
- (3) 他クラブと連携し、アクト活動の進歩を語り更なる高みを目指す。
- (4) 継続的な奉仕活動を考える。

■新年度方針

(姉妹クラブ担当委員 古庄浩二)



活動方針

- (1) 板橋南区扶輪社、和歌山東南ロータリークラブとの親睦を深める。
- (2) 交換留学生の募集には積極的に対応する。

実施計画

- (1) 和歌山東南ロータリークラブ訪問を予定（非公式訪問）。
- (2) 中津で開催される地区大会の際には、友好関係にある宇佐ロータリークラブと交流する。

■新年度方針

(長期戦略委員長 松本 繁)



活動方針

私たち熊本東南ロータリークラブは常に、“Joyful and Good”

楽しい 良い

Plus EXCITING なクラブを目指します。

心がワクワクする

- (1) 私たちは親睦と奉仕に対して、真摯に取り組み、クラブの質の向上を目指します。
- (2) 会員が集い、語り、互いに学び合うことで、より心豊かな人生を送ります。
- (3) ロータリアンであることに誇りと、喜びを感じます。

実施計画

- (1) 中期3ヶ年（2019年7月～2022年6月）計画書（案）を策定する。
会員増強、出席率UP、奉仕活動、親睦活動など
(その年度の会長活動方針の参考にしよう)

- (2) 年間4回以上（炉辺会合を含む）委員会を開催する。
- (3) クラブフォーラムで Joyful and Good plus EXCITING なクラブにするにはどうしたらよいか、会員から意見をもらう。
- (4) 当クラブの創立40周年記念式典、行事について検討をする。
- (5) 熊本東南ロータリークラブの歌
“Joyful and Good”・“未来”を第1週例会で唱和する。

■点鐘

編集者 沼田敏雄

2019年7月11日

国際ロータリー第2720地区
ロータリークラブ会長様

国際ロータリー第2720地区
2019～2020年度ガバナー瀧満
危機管理委員長永田壮一

青少年プログラム及び米山記念奨学会行事
に関するリスクマネジメントに対する取り組みについて

拝啓 新年度が始まり新たな気持ちでクラブの諸行事がスタートしていると拝察いたします。この一年が皆様方にとりまして実り多き年になります事を祈念申し上げます。地区としてもクラブ最優先の考え方で、皆様のお手伝いをさせていただきますので、よろしくお願い致します。

さて、7月7日に東京にて、全国危機管理委員長会議が開催され、出席して参りました。その内容を受けハラスメント対策として、2720地区主催の青少年関連及び米山記念奨学会のセミナーや行事でのアルコール提供については、別紙（地区行事のアルコール提供について）の内容で執り行う事をガバナー補佐、並びに各部門長に通告しております。今後は地区の危機管理委員会で詳細を議論し、今年度中に当地区の明確な指針を決める所存です。

この通告はあくまでも2720地区主催のセミナーや行事が対象ですので、各クラブに強制するものではありませんが、各クラブにおかれましても、ハラスメント対策については、万全を期す体制づくりに一刻も早く取り組んで頂くことをお願い致します。7月7日のセミナーの内容に愕然としました。ハラスメントに対する認識の甘さと、2720地区の危機管理体制の不備を目の当たりにし、緊急の通告を出した次第です。

虐待及びハラスメントについての対応は先ず、マイロータリーに入って頂き、『青少年保護の手引き』を読んで頂くことが有効であります。各クラブの青少年関連委員長様に周知頂きますようお願い致します。今月から始まる公式訪問の中でも触れて参ります。

敬具